# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

56-040334

(43)Date of publication of application: 16.04.1981

(51)Int.CI.

H04B 3/54

(21)Application number : 54-116365

(71)Annlinent

(71)Applicant: KOMATSU LTD

(22)Date of filing:

11.09.1979

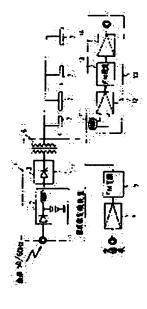
(72)Inventor: YOSHIDA DAISUKE

## (54) INDOOR INFORMATION TRANSMISSION SYSTEM

### (57)Abstract:

PURPOSE: To make wide-range information transmission possible, by lighting the interior illumination by the power source voltage which is FM-modulated according to information to be transmitted and by receiving this illumination light in the receiving terminal by a light receiving element and subjecting it to FM detection to take out information.

CONSTITUTION: Information to be transmitted is applied to FM modulating circuit 5 through signal buffer 4 and is subjected to FM modulation. This modulation signal is applied to reverse converting part 3 to drive the thyristor inverter. The power source voltage is subjected to FM modulation to approximately 400Hz±5% and is taken out from converting part 3. The voltage taken out from converting part 3 is applied to each interior illumination 7 through transformer 6. The light of interior illumination 7 is received by light receiving element 11 and is amplified by AC amplifier 12 and is detected by FM detector 13 and is amplified by amplifier 14.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

# **Best Available Copy**

THIS PAGE BLANK (USPTO)



# (9) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

# ⑩公開特許公報(A)

昭56—40334

(1) Int. Cl.<sup>3</sup>
H 04 B 3/54

識別記号

庁内整理番号 7015—5K ②公開 昭和56年(1981)4月16日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

## 69屋内情報伝送方式

②特 願 昭54-116365

②出 願 昭54(1979)9月11日

@発 明 者 吉田大輔

平塚市横内4310

⑪出 願 人 株式会社小松製作所

東京都港区赤坂2丁目3番6号

個代 理 人 弁理士 木村髙久 外1名

剪 網 書

発明の名称 歴内情報伝送方式

## 存許請求の範囲

伝送する情報に応じてPM変調した電銀電圧により屋内展明を点灯し、受信簿では上記藍内無明を受光し、その受光信号をPM検波して上記伝送情報を収出すようにした壁内情報伝送方式。

#### 条明の辞職な説明

· との発明は崖内照明を用いた情報伝送方式に奥 する。

一般に、大規模組造物の超内 脱明として優先放 電管を利用する場合、この点灯用電源として低用 以上の関度数(例えば 400世)を利用することが 効率的であることが知られている。また、これを 実現するための点灯用電源としてティリスタテョ ッペ等を利用した関表数変換装置も存在する(い わゆる毎止数 C V C P 等)。

(1).

本発明は例えば上記のような関放数変換装値を 有効に利用して、厳内照明による情報伝送方式を 提供しようとするものである。この発明によれば、 伝送する情報に応じて電源電圧をPM変調し、そ の変調された電圧により展内照明を点灯するよう にし、受信端では照明を受光素子で受けてPM検 彼して情報をとり出すようにしている。これによ り設備変更をともなうことなく広範囲の情報伝送 を可能としている。

以下との発明を転付図面の一実施例にもとづい て詳しく説明する。

第1図において陶波被変換装置1は通常、屋内 照明を効率よく点灯させる目的で電象電圧の胸放 数(50Hz または 60Hz)を例えば400Hz 程度に変 換するものである。との周波数変換は入力電圧を 減変換部2で一旦整成し、それを更にサイリスタ インペータから成る逆変換部3で所望の削減数を 持つ交流電圧に変換するようにして行なわれる。

伝送する情報は信号ペッファ 4 を介して P M 要 調回路 5 に加えられ、例えば 400Hz + 5 € の信号

(2)

特開昭56~ 40334(2)

に下M変調される。 この変調信号は前配速変換部 3 に加わり、サイリスタインパータを駆動する。 これにより逆変換部 3 からは 電源 電圧が 400Hz ー 5 が程度に下M変調されて取出される。 逆変換部 3 から取出された電圧はトランス 6 を介して各屋内照明 7 に加えられる。

受信使10 は極内照射の光を受光する受光素子11と、受光信号を交流増幅する交流増幅器12と、交流増幅された信号をFM検抜するFM検抜器13と、FM検抜された信号を増幅する増幅器14とで構成され、増幅器14の出力から伝送されてきた情報が取出されるようになつている。

第2図の実施例はトライアック調整器を用いた場合のこの発明の実施例を示したものである。第2図において 50 Hz または 60 Hz の耐用局板数の電圧はトライアック調光器15 に加わる。また、伝送する情報は信号ペッファ16を介して調光器15 に加わり、トライアックを駆動する。このようにしてトライアック調光器15からは伝送する情報に応じてFM変調された電圧が取出され、最内限明17

(3)

通用すれば、例えば非常時に一斉に全車幅を停止させる指令を与えることもできる。また車舶毎に 別々のコードを与えてかけば車軸毎に指令を与えることもできる。

#### 図面の簡単な説明

441 図はこの発明の一笑施例をポナプロック図、 第2 図はこの発明の他の実施例をポナプロック図 である。

1 … 制放 数変換装置(CVCF)、 2 … 順変 換郷、 3 … 逆変換都、 4 、16 … 信号ペッ ファ、 5 … F M 変陶器、 6 … トランス、 7 、17 … 屋内照明、 10、20 … 送信根、 - 11、21 … 受光集子、 12、22 … 交配増幅器、 13、23 … F M 模板器、 15 … トライアック調光 器。

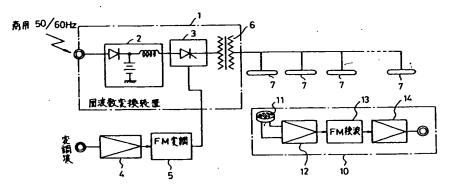
(5)

化加えられる.

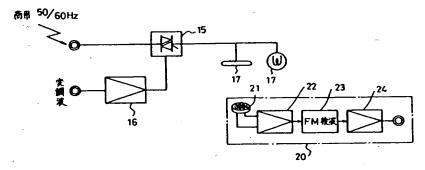
受信機20は第1図の受信機10と同様に構成され、 受光素子21で受光された屋内照明17の光は交成増 報器22にて交流増幅され、FM検放器23でFM検 放されて、増幅器24らは伝送されてきた情報が収 出される。

(4)

# 第1図



第2図



THIS PAGE BLANK (USPTO)